

【図書室で人気の本】

「2021年度の貸出人気ランキング」コーナーを設置しています。図書室では1位から20位までの本を展示中です。その中から一部を紹介します。

『かがみの孤城』 辻村深月／著（ポプラ社）

毎年三滝中の貸出ランキング上位に入っている本です。学校にいけなくなり、家に閉じこもって過ごしている中学生のころ。ある日、自分の部屋の鏡をとお城のような建物の中へ移動できるようになります。そこには、ころと同じような立場の7人の子どもたちが集められていました。主人公と同じ中学生のうちにぜひ読んでほしい本です。

『ソード・アート・オンライン』シリーズ 川原礫／著（KADOKAWA）

物語は、主人公がソード・アート・オンラインという、ゲームの中の世界に閉じ込められるところからスタートします。「2022年11月にゲームがリリースされる」という設定なので、今年は「物語の舞台の年」です。

知念実希人の小説

『屋上のテロリスト』（光文社）、『仮面病棟』（実業之日本社）、『天久鷹央の推理カルテ』シリーズ（新潮社）など、毎年複数の作品がランクインする作家が知念実希人さんです。ユーモアのある設定に、個性的で面白い登場人物たちが魅力です。

東野圭吾の小説

今回は東野圭吾さんの作品もたくさんランクインしました。『マスカレード・ホテル』シリーズ（集英社）、『プラチナデータ』（幻冬舎）、『危険なビーナス』（講談社）など映画やドラマになった作品が人気でした。

